

**授業概要**

「子どもキャリアワークⅠ」は、ボランティア先での継続した体験をとおして、保育者または教師としての資質および力量の形成、ならびに、就職に資することを目的とした実習を主とした授業である。

そのため、「子どもキャリアワークⅠ」は、保育士資格、幼稚園免許を取得する学生を対象として開講する。

**授業計画**

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	ボランティア活動先の選定（チューターと相談）
第 3 回	ボランティア活動 1 ボランティア活動先との交渉（チューターへの報告）
第 4 回	ボランティア活動 2 各ボランティア活動先の実態調査（チューターへの報告）
第 5 回	ボランティア活動 3 各ボランティア活動先の実態把握（チューターへの報告）
第 6 回	ボランティア活動 4 各ボランティア活動先の留意点（チューターへの報告）
第 7 回	ボランティア活動 5 各ボランティア活動先の活動計画（チューターへの報告）
第 8 回	ボランティア活動 6 各ボランティア活動の目的の文章化
第 9 回	ボランティア活動 7 各ボランティア活動先への目的・計画の説明
第 10 回	ボランティア活動 8 各ボランティア活動先での活動（チューターへの報告）
第 11 回	ボランティア活動 9 活動計画についての修正
第 12 回	ボランティア活動 10 各ボランティア活動先での活動（まとめ）
第 13 回	ボランティア活動 11 各ボランティア活動の振り返り
第 14 回	ボランティア活動 12 各ボランティア活動先での活動（自己課題の認識）
第 15 回	ボランティア活動 13 ボランティア活動の振り返りと報告書作成
第 16 回	ボランティア活動成果の報告会

**到達目標**

保育所、幼稚園いずれかの公的機関において、60 時間以上のボランティア活動を実施できる。

ボランティア活動の実施状況をチューターおよび授業担当教員に「子どもメール」を使用して毎週報告する。

全ボランティア活動終了後に、成果を報告するとともに、報告書を提出することができる。

**履修上の注意**

「子どもキャリアワークⅠ」は学外でのボランティア活動を中心とした授業である。

ボランティア先との交渉については各自で行い、園長または所長の許可を得ること。

2～7・10 回の授業の報告を必ずチューターに行い、その指導を所定の用紙に記録する。

ボランティア先からの証明がない場合には、単位を認定しない。

履修の方法および注意点等を説明するので、第 1・2 回のガイダンス、ボランティア活動先の選定には、必ず出席すること。欠席の場合には、活動は認められない。

**予習・復習**

ボランティア活動の実施状況をチューターおよび授業担当教員に「子どもメール」を使用して必ず毎週報告すること。

全てのボランティア活動の終了後に、報告会に参加して成果を報告するとともに、報告書を提出すること。

**評価方法**

ボランティア活動実施状況：60%

ボランティア活動成果の報告および報告書：40%

**テキスト**

特定のテキストを使用しない。

参考文献については必要に応じて適宜紹介する。

所定の記録用紙は、適宜配布する。